

平成29年度専門調査会の審議方法

平成30年1月25日

内閣府

政策統括官(科学技術・イノベーション担当)



平成29年度重要課題専門調査会

重要課題専門調査会は、第5期科学技術基本計画で示された「超スマート社会」の実現(Society5.0)に向けた共通基盤の構築の推進及び経済・社会的課題への対応を確実に推進するため、同計画及び科学技術イノベーション総合戦略に掲げられた取り組むべき課題について、より高い専門的知見による調査・検討を行う。

平成29年
10月～12月

平成30年
1月

2月

3月

4月以降

**CSTI
政策討議**

論点整理

**重要課題
専門調査会**

H30年度で取り組むべき課題骨子

個別WG

- ① Society5.0共通重要課題
(基盤技術、データ連携等)
- ② バイオ戦略

タスクフォース

経済・社会的課題について
(エネルギー、農業等)

**重要課題
専門調査会**

【アウトプットイメージ】

- 分野横断的
重要事項
- 経済・社会課題への対応

本会議に意見具申

統合戦略2018へ反映

重要課題専門調査会の体制

総合科学技術・イノベーション会議

重要課題専門調査会

Society5.0重要課題WG

- 基盤技術
- 知財・標準化
- 規制制度・社会受容
- 人材育成
- データ連携基盤 の検討

〔 データ連携基盤サブWG 〕

バイオ戦略WG

- 目指す経済社会像
- 研究開発課題
- 研究開発環境整備
- ルール、規制、社会受容
の検討

※経済・社会的課題に対応する個別分野については、関係各省課長級によるタスクフォースにおける議論をベースに、重要課題専門調査会にて議論を行う。